

VI 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	伝統芸能	種目	歌舞伎・能楽
----	------	----	--------

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の有無(該当する方を選択してください。)

複数申請の有無	有
---------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しても、複数の企画を実施可能
--------------------	--------------------------

その他を選択した場合	
------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	かぶしがいいしや とうきょうこんさーつ 株式会社 東京コンサーツ		
代表者職・氏名	代表取締役 浅野紀子		
制作団体所在地	〒 169-0051		
	東京都新宿区西早稲田2-3-18 AVACOビル2F		
電話番号	03-3200-9755	FAX番号	03-3200-9882
ふりがな 公演団体名	くみおどりでんしょうのかい 組踊伝承の会		
代表者職・氏名	代表 宮城茂雄		
公演団体所在地	〒 901-0152		
	沖縄県那覇市小禄1-12-27		
制作団体 設立年月	1969年 3月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役社長:浅野紀子 取締役:久保木英紀 相談役:垣ヶ原靖博 監査役:尚邦男	スタッフ:一石鉄哉、斉藤智華子、水町 香、浅野剛、伊藤あみか、瀧目幸司、西村聡美、村石政昭、市村貴絵、豊永泰子	
事務体制の担当	専任	本事業担当者名	浅野 剛
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	村石 政昭

制作団体沿革	昭和44年創立。以後、作曲家・音楽家のマネジメント・演奏会の企画制作を行う。 歴代の所属アーティスト:武満徹、石井眞木、松村禎三、三善晃(以上作曲)、岩城宏之、若杉弘(以上指揮) 他 現在の所属アーティスト:湯浅譲二、一柳慧、池辺晋一郎、新実徳英、猿谷紀郎、権代敦彦、望月京、杉山洋一、原田敬子、金子仁美、伊左治直、岸野末利加、坂東祐大、藪田翔一(以上作曲家)、伶楽舎(雅楽)、松居直美(オルガン)、篠崎史子／木村茉莉／篠崎和子(ハープ)、青柳いづみこ(ピアノ)、安江佐和子(打楽器)、伊藤亜美(ヴァイオリン)、山澤慧(チェロ)、藤元高輝(ギター)、松井慶太／伊藤翔(指揮)、大石将紀(サクソ)、吉村七重(箏)、俵万智(歌人)、堤春恵(劇作家)他 制作公演:サントリーホールサマーフェスティバル(1988～)、東日本鉄道文化財団主催駅コンサート、旧奏楽堂日本歌曲コンクール、個人のリサイタル等 2016年にはコンサート・練習スペースである「トーキョーコンサーツ・ラボ」をオープンし、会場の運営業務・自主制作の公演事業も行っている。			
学校等における公演実績	平成19年 西原町立西原中学校 平成23年 沖縄県立具志川高等学校、沖縄県立北部農林高等学校、沖縄県立小禄高等学校 平成24年 兵庫教育大学付属小学校、和歌山県立桐蔭中学校、沖縄県立北谷高等学校 平成25年 うるま市立与勝緑ヶ丘中学校、沖縄県立与勝高等学校 平成26年 高萩市立秋山中学校、茨城県立古河中等教育学校、沖縄県立那覇商業高等学校 平成27年 南房総市立富山中学校、館山市立神戸小学校、品川区立宮前小学校、南城市立玉城中学校 平成27年 沖縄県立コザ高等学校 平成28年 別海町立上西春別小学校、浦幌町立浦幌中学校、小樽市立北山中学校 札幌市立栄町小学校、沖縄県立八重山特別支援学校、昭和薬科大学附属高等学校、和歌山県立和歌山桐蔭高等学校、沖縄市立宮里中学校、沖縄県立コザ高等学校、沖縄県立那覇高等学校、沖縄県立那覇商業高等学校、 平成29年 沖縄県立泊高等学校、沖縄県立北山高等学校 平成31年 沖縄県立美里高等学校 令和1年 沖縄県立コザ高等学校 令和3年 杉並区立高井戸東小学校、つくば市立並木小学校、つくば市立桜南小学校、五霞町立五霞東小学校 他			
特別支援学校における公演実績	平成26年 茨城県立太子特別支援学校、茨城県立境特別支援学校 平成28年 余市養護学校しりべし学園分校			
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有	
		申請する演目のDVDまたはWEB公開資料	有	
		※公開資料有の場合URL	https://youtu.be/0vc7EgABAb4	
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	
		PW:		
	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料		
		※公開資料有の場合URL		
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	
	PW:			

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 組踊伝承の会 】

対象	○	小学生(低学年)	○	中学生		
	○	小学生(中学年)				
	○	小学生(高学年)				
企画名	「宮城茂雄 子どものための組踊の世界」					
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	第1部 琉球舞踊 組踊解説 若衆踊り「若衆ぜい」 雑踊り「浜千鳥」 組踊って何？①組踊の歴史 ②組踊の音楽(楽器紹介) ③組踊「執心鐘入」の解説(あらすじ・舞台演出・唱え) 第2部 組踊 執心鐘入(玉城朝薫作)					
著作権		制作団体が所有		制作団体以外が所有する事項が含まれる		(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾状況
演目概要	第1部 琉球舞踊/組踊解説(35分) 組踊と深い関係にある、琉球舞踊の「若衆踊り」と「雑踊り」を鑑賞していただき、琉球の音楽・舞踊・衣装について理解を深めていただきます。 楽器や舞台進行の約束事「型」、登場人物の表現方法、組踊の概要について解説者がわかりやすく紹介いたします。 若衆踊り「若衆ぜい」は、元服前の少年が「ぜい」という天下泰平を寿ぐ小道具(旗)を振りながら舞う華やかな作品です。雑踊り「浜千鳥」は、琉球独特な手ぶり「こねり手」、身ぶり「ドゥーブイ」が、ふんだんに盛り込まれた女踊りで、帯を用いずに着付ける「ウシンチー」等、分かりやすい琉球独自の表現を用いて、子どもの意識を引き込む事を意識します。 休憩(10分) 第2部 組踊「執心鐘入」(45分) 組踊「執心鐘入」は、1719年に初演された組踊の初作品です。 道成寺説話の系譜にある「道成寺もの」の一つ。琉球独自の人物場面設定になっており、道成寺説話の広がりを出す貴重な作品と言えます。					
演目選択理由	第1部 琉球舞踊は、組踊とならんで重要無形文化財に指定されており、組踊の表現の基礎となるものである。琉球の音楽や舞踊所作を知っていただく事で、現代の音楽や踊りのルーツとなるものを、子どもには自ら見つけて、感じて頂きたい。 琉球舞踊作品の中でも代表的な2曲を、鑑賞していただく。 第2部 組踊「執心鐘入」は内容の展開が早く、現代の音楽や演劇のスピード感に慣れた子供にとっても、飽きさせない構成となっている。後半は般若面をかけた鬼女が登場するなど、インパクトもあり、見どころ満載な作品である。					
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	ワークショップでは、琉球舞踊を実際に体験していただき、沖縄の古典芸能に直に触れていただく。中でも特徴的な、「手踊り」という、手のみで行う、独自の舞踊表現も体験していただく。 演目は「浜千鳥」をとりあげ、手ぶり「こねり手」、身ぶり「ドゥーブイ」を見本演舞で見えていただき、実際に手ぶり身ぶりの練習をおこない、三線の生演奏にあわせて踊る。本公演では、ワークショップで学んだ「浜千鳥」を鑑賞していただく。					
出演者	立方7名・地謡6名 (出演予定者) 宮城茂雄・親泊久玄・平田智之・宇座仁一・嘉数道彦・玉城匠・大浜暢明 仲村渠達也・仲田知弘・名嘉ヨシ子・宇保朝輝・森田夏子・金城盛松					
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 13 名 スタッフ: 5 名 合 計: 18 名		機材等 運搬方法		積載量: 0.7 t 車 長: 4.8 m 台 数: 1 台	

【公演団体名 組踊伝承の会 】

実施に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の 目安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間		2～3 時間程度	
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	10時	10時～12時	13時～14時半	10分	14時半～16時	16時
	※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。					
児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ		制限はありません。			
	本公演		制限はありません。			
ワークショップ 実施形態及び内容	全員を対象とした解説と体験 ①団体の古典芸能について短く説明 ②舞踊の見本演舞 ③舞踊の所作「こねり手」「ドゥーブイ」の体験 ④三線の楽器説明 ⑤三線の演奏に合わせて「浜千鳥」の1番を踊る。					
ワークショップ 実施形態の意図	沖縄の古典芸能は、日本における様々な文化のルーツとなっているものの、 現代人にはなじみのないジャンルであることから、まずは、沖縄の歴史や古典芸能に ついて、分かりやすく説明する。体験では、実際に立ち上がって演舞をしていただくことで、琉球舞踊や 組踊のリズム感を、身体表現を通して、体感していただく。 また、三線の楽器説明や、三線の生演奏で踊る事で、本公演の内容にも関心と期待を 持っていただけるよう、工夫を凝らす。					
特別支援学校での 実施における工夫点	基本的には一般校と同じプログラムを想定。 立ち上がらずに出来る舞踊体験(特に、琉球舞踊の「手踊り」)など、身体的にハンディ キャップのある方や、怪我をしている子供にも、問題なく体験いただける内容となっている。状況に応じ て、先生方と相談しながら、それぞれの出来る範囲で参加してもらえるように工夫する。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

出演者リスト

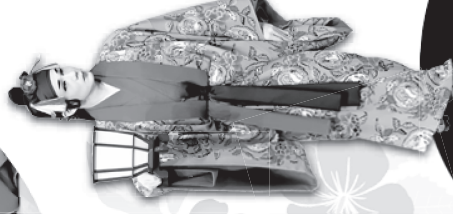
立方（踊り） 7 名

宮城茂雄・親泊久玄・平田智之・宇座仁一・嘉数道彦・玉城匠・大浜暢明

地謡（楽器） 6 名

仲村渠達也・仲田知弘・名嘉ヨシ子・宇保朝輝・森田夏子・金城盛松

子どものための 組踊の世界



〈歌・舞・伎・能・楽〉

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等にいらして公演し、子供たちが優れた舞・音楽や鑑賞する機会や豊かにし、子供たちの芸術力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上に資することを目指して、事前のワークショップで、子供たちに事前の鑑賞や鑑賞の機会を設け、また、実演では、子どもたちが主体的に参加し、楽しむ。

くみおどりでんしやう かい 組踊伝承の会

組踊をはじめとする琉球芸能の全国的な普及活動（特に子ども連との体験型の公演）を通して、一人でも多くの方に、沖縄の歴史や芸能に興味を持っていただくこと、琉球芸能の将来への継承と発展を支える事を目的に、琉球舞踊家・組踊立方の宮城茂雄と、制作の浅野剛が中心となり、結成しました。

主な演出・配役

若衆ぜい・・・嘉数道彦
はま ちどり みやぎ しげお
浜千鳥・・・宮城茂雄

組踊 執心録入

指導・・・島袋光晴
中城 若松・・・嘉数道彦
宿の女・・・宮城茂雄
座主・・・宇座仁一
小僧・・・親泊 久玄
小僧・・・平田智之
小僧・・・玉城 匠
後見・・・大浜暢明

おこし 地謡

歌三線・・・下地健士
歌三線・・・仲田知広
歌三線・・・名嘉ヨシ子
笛・・・宮良政子
胡弓・・・森田夏子
太鼓・・・金城盛松



令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業―巡回公演事業―」実施日程
9月7日（火）市立立花小学校
9月8日（水）市立立花小学校
9月9日（木）市立立花小学校
9月10日（金）市立立花小学校
9月11日（土）市立立花小学校

みやぎしげお 宮城茂雄 子どものための組踊の世界

あぎなわ 「沖縄」ってどこ？

おきなわは、日本の南西に位置しています。沖縄県は、日本から約140年前までは、「琉球」という国でした。琉球国王の住まいでもある「首里城」を中心に、芸能や文化も発展してきました。



りゅうきゅうげいのう くみおどり 「琉球芸能・組踊」ってなに？

琉球の時代から現在まで受け継がれている歌や踊りを、「琉球芸能」といいます。詳しく説明すると、歌や三線の音楽を「琉球古典音楽」、舞や踊りを「琉球舞踊」、歌や踊り、などを「組踊」で表現する劇を「組踊」いいます。

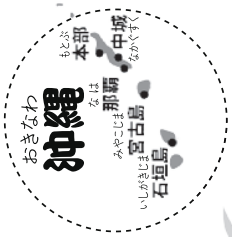
せんきくかいせつ 演目解説

りゅうきゅうぶらぶら わかし 琉球舞踊「若衆ぜり」

若衆とは、10代の少年のことです。袖の長い振袖衣装を着て踊るのが特徴です。「ぜり」という旗のような小道具をいて表現します。国王の即位式に披露された演目のひとつで、天下泰平（平和）を祝う踊りです。

りゅうきゅうぶらぶら はまなせの 琉球舞踊「浜千鳥」

琉球から沖縄県となった後に、創作された踊りです。「こねり手」という手振りが特徴です。旅に出た寂しさや、ふるさとを思う心が歌われます。



たいこ 太鼓



こきゅう 胡弓



ふえ 笛



さんしん 三線



こと 箏

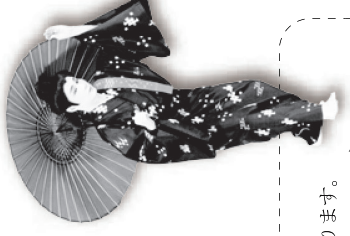
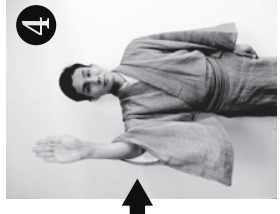


あらすじ

くみおどり ひゅうしんかんのり 組踊「執心鐘入」

1719年に初演された組踊の最初の作品です。和歌山県にある「道成寺」の説話に影響を受けたといわれています。

こねり手



美少年として琉球で有名な「中城若松」が旅に出発する場面からはじまります。旅の途中で日が暮れてしまい、とある家に宿泊させてもらうように頼みます。その家には、娘（宿の女）が一人で留守番をしていて、知らない男の人を泊めることは出来ないと言います。しかし、憧れの中城若松だと知った娘は、若松を家に招き入れます。娘は、若松に恋をしました。娘は若松と語り合いたいと言いますが、若松は旅の途中で娘の恋心は受け入れられません。二人の思いはどんどんとずれ違ひ、ついに若松は家を飛び出します。失恋した娘は、怒り狂って若松を追いかけます。怖くなった若松は、末吉の寺に助けを求め、座主（住職）は鐘の中に若松を隠します。若松への恋心が収まらない娘は、末吉の寺へ訪ねてきます。若松に会えない娘は、ついに狂乱して「鬼」へと変化します。座主や小僧たちの必死の祈りで、鬼となった娘は説き伏せられます。

鑑賞のポイント

- ① 物語前半は、中城若松と娘のやり取りが中心です。ゆったりとした歌と、唱え（せりふ）で展開されます。また、娘の心の変化（恋心から、失恋して、狂乱する）も見どころです。
- ② 物語後半は、末吉の寺の場面です。小僧たちのコミカルな演技と、娘の狂乱する表現、鬼に変化した娘と座主たちとの祈り場面は、見どころです。
- ③ 組踊は、舞台セットがありません。執心鐘入では、物語を象徴する「鐘」の大道具だけで表現します。観客の心でイメージを膨らませていただいて、旅先、家、寺の様子を思い浮かべて、お楽しみください。

【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	A9	分野	伝統芸能	種目	歌舞伎・能楽	ブロック	A	区分	A区分
公演団体名	組踊伝承の会				制作団体名	株式会社 東京コンサーツ			

① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等							応相談
控室について	必要数 *	2室	条件		着替えに使用しますので、カーテンか目張りがござ いますと幸いです。			可
搬入について	来校する車両の大きさと台数 *			中型バス	1台	バン	1台	可
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細			中型バスは校内敷地に入れなくとも可能、バンは体 育館横づけ希望です。				
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			バン				可
	搬入車両の横づけの要否 *			要				可
	横づけができない場合の搬入可能距離 *			問わない				可
	搬入経路の最低条件			大型乗用車が一台停められるスペースと、搬入経路 に屋根があること。(仮設でも可)				可
	理由			楽器、舞台道具搬入の為				
	設置階の制限 *			問わない				可
	搬入間口について 単位:メートル	幅	2m	高さ	2m	可		
WSIについて	参加可能人数	100名程度を上限						可
	学年の指定の有無 *	なし	指定学年 *	小学生	中学生	可		
	所要時間の目安 単位:分	90分程度						可
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの 所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。					
	鑑賞可能人数		特に制限なし					可
	舞台設置場所 *		ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能					可
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	7.2m	奥行	5.4m	高さ	指定なし	可
	体育館の舞台を使用 する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			要			可
		舞台袖スペースの条件 *			特に無し なるべく荷物道具が少ない と有難いです			可
		緞帳 *	要		バトン *	要		可
	遮光(暗幕等)の要否 *		不要	理由				可
	ピアノの調律・移動の 要否 (調律費・移動費は経 費対象外です)	指定位置へのピアノの移 動 *		不要	※指定位置は会場設置図面 にて御確認ください。			可
		ピアノの事前調律 *		不要			可	
	フロアを使用する場 合の条件	バスケットゴールの設置 状況 *		問わない			可	
	公演に必要な電源容量		50A	※主幹電源の必要容量			可	
	その他特記事項							応相談
	バトンは、紅型という布を垂らすために使用します。無い場合は、構いません。							可
袖があるステージが望ましいです。基本的に、ステージとフロアを併用します。							可	
パーティション(男性成人が隠れるほどの大きさのもの)を4枚ほど、フロアで使用する為、 お貸しいただきたいです。							可	

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

